

3. 経営の基本方針

3-1. 基本方針

多額の企業債残高による企業債の償還、下水道施設の老朽化に伴う更新時期の到来、物価の高騰などにより下水道を維持管理していくための費用が増大し、下水道の経営環境は年々厳しくなっています。

また、快適で衛生的な住環境を維持するためにも、持続可能な下水道事業経営をしていく必要があります。

そこで、持続可能な下水道事業の実現に向け、「安心・安全な下水道サービスを継続的・安定的に供給する」を基本方針とし、「投資の合理化」、「経営の健全化」、「危機管理の強化」の3本柱を基本目標とします。そして、経営の課題に対する対策として、基本目標に向けた具体的取組を実行していきます。

